福岡大学法科大学院入学者選考試験 小 論 文

問題冊子(問題のみで4枚)

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 試験中に問題冊子の印刷不鮮明,ページの落丁・乱丁および解答用紙の 汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に申し出てください。
- 3 解答は、別に配布する解答用紙に、黒インクのボールペンまたは万年筆 (いずれも、インクが消しゴム等で消せないもの)で記述してください。
- 4 解答用紙上部の受験番号欄に受験番号を、また氏名欄に氏名(およびフリガナ)を記入してください。
- 5 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

以下の文章を読んで、設問に答えなさい。

(60 点満点。配点は、設問1が各12点・設問2が24点。)

【出典】 柳川範之『頭のいい人と平凡な人で違う「頭の使い方」の差一自分の周りに 置き換えると本質が同じと気づく』(東洋経済オンライン) https://toyokeizai.net/articles/-/426478

設問 1

- ア. 筆者は、考えるということは、どのようなことだと考えていますか?
- イ. 筆者は何故、考えるということが面白いと思うのでしょう?
- ウ. 筆者の考えによれば、料理と生物学との間に、似たところがあるとすれば、どのような点なのでしょうか?

設問 2

あなたはこの文章を読んで、共感しましたか?

共感したのであれば、今後どのように自分の頭を使っていくのが良いかについて、 あなた自身の考えを、その理由とともに述べてください。

共感しなかったのであれば、具体的な部分を指摘した上で、理由を明確にして反論 してください。